

三重大学教育学部附属教育実践総合センター紀要

第 28 号

目 次

〈原著論文〉	
「教師の学び」としての授業研究に関する実践的考察	岡野 昇・三盃美千郎 (1～ 6)
ステンドグラス法	
— 自尊感情と仲間意識を育む最適な方法の導入 —	小山内 實・河口恭子・馬場佐和子 (7～ 12)
小規模特認校におけるアクション・リサーチの試みⅠ	森脇 健夫・根津知佳子・南田 修司・倉田真由美 日下 瑠子・小那覇和歌子・渡邊 隆史・時 愛新 (13～ 17)
小規模特認校におけるアクション・リサーチの試みⅡ	根津知佳子・森脇 健夫・南田 修司・倉田真由美 日下 瑠子・小那覇和歌子・時 愛新 (19～ 26)
大学授業における「もったいない」をテーマとしたデジタルストーリーテリングの実践	須曾野仁志・下村 勉・鏡 愛・大野 恵理 (27～ 32)
附属幼稚園での継続的な観察の意味を探る	
：学生は何を感じ、何を考えたのか	滝口 圭子 (33～ 38)
保護者とのコミュニケーション・連携の基盤としての「聴く力」に関する幼稚園教員・保育士の意識	
— 特別支援保育臨床の課題と今後のあり方への示唆を中心に —	栗原 輝雄 (39～ 45)
音の体験における子ども達の「感じる力」— 自由な発想を促す空間『音の館』の創出 —	松本 金矢・奥田 博子・日下 瑠子・根津知佳子 (47～ 52)
高校数学における数学史の活用 — 円と球の求積をめぐる —	上垣 渉・田中 伸明 (53～ 57)
〈資料〉	
カナダにおける障害児者へのスノーズレンの医療・福祉実践	
— Snoezelen Poolの今日的意義 —	姉崎 弘 (59～ 64)
家庭科における弁当作りを通じた食教育の実践	磯部 由香・安野 友美・柳瀬みどり・吉本 敏子 (65～ 70)
体験活動を通していのちと向き合う家庭科の授業実践研究	
— 4事例の検討を基にして —	吉岡 良江・吉本 敏子・林 未和子 (71～ 76)
メタ認知能力を育てるメディア・リテラシー教育	伊藤 幸洋・佐藤 年明 (77～ 82)
学級集団の中で心を育む「遊び」の試行	
— 「言葉遊び(冠付け)」と「お絵かき遊び」を通して —	山上 克俊・岡田 珠江 (83～ 90)
〈研究員・研究協力員とテーマ一覧〉	(91)
〈教育実践総合センター年報〉	(93)
〈教育実践総合センター規程〉	(97)
〈教育実践総合センター運営委員会内規〉	(99)
〈教育実践総合センター紀要 執筆・編集要項〉	(100)